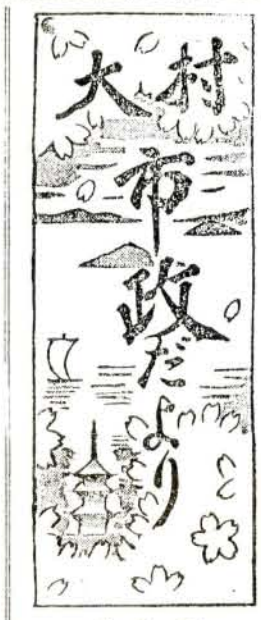


発行所
長崎県大村市250番地
大村市役所
電話（代表）750番
印刷所　合同印刷所

しあわせな社會に
あなたの胸に赤い羽根

十月一日から三十一日まで全国一斉に〝赤い羽根〟共同募金運動がくりひろげられます。

赤い羽根が始まつてから今年は十一年目です。この間皆さんのご協力によつて多くの恵まれない老人や子供を慰さめ、働く母子家庭に明るい希望と力を与えるなど、民間社会事業の振興、発展に寄与しました。

赤い羽根はこの世の中のふしあわせを少しでもなくして、明るいしあわせにみちた社会を築き上げようとしている社会事業を、みんなの力でもりたてる運動で、社会保障をより進めるためにも大きな役割を果しています。

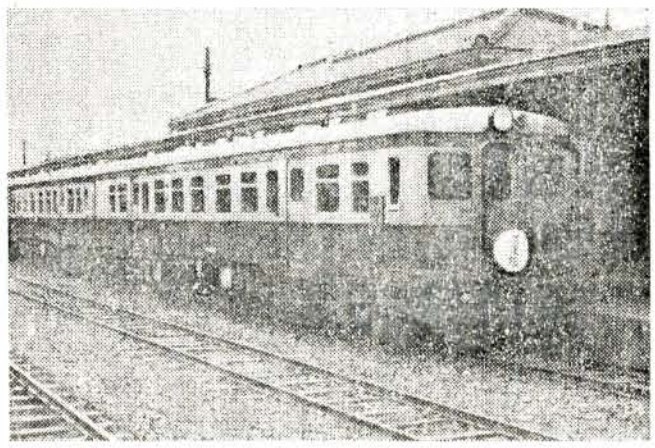
なお、昨年は目標額五十一万七千円に対し三十七万五千四百八十四円の実績で、配分を受けた額は、大村子供の家一万円、大村菩薩会九万六千八百円、萱瀬保育所一万八千三百円、生活困窮世帯歳末慰問金十万一千五百円、計三十一万六千六百円でした。

また七月水害に際し、共同募金会、NHKから被災者に多数の救援物資、死亡者には香料が贈られました。

今年の大村市の目標額は三十六万五千円ですが、水害のため例年より減つています。

大きな災害の後で各家庭とも何かとお困りの向も多いことと思いますが、被害の少なかつた向は大きかつた家庭に代つて、特別にご協力をいただくなど、助け合いのお気持で、市民皆さんのご協力をお願いします。

（共同募金会大村支会）


大村駅に停車中のディーゼルカー

大村線にディーゼルカー
10月1日から佐世保～長崎に運行

国鉄では十月一日からのダイヤ改正により佐世保、長崎間にスマートなディーゼルカーを運行することとなつた。これは佐世保、長崎間を一日に二往復するもので、主な駅の発時刻は次のとおりである。（旅工水産課）

（上り）

(九二二列車)	長崎発	9.44	18.24	(九二四列車)
	諫早〃	10.45	19.16	
	大村〃	11.06	19.36	
	早岐〃	12.16	20.18	
	佐世保着	12.32	20.29	

停車しない駅
大草、喜々津、岩松、松原、千綿、彼杵、小串郷、南風崎、大塔
道ノ尾、本川内、大草、喜々津、岩松、竹松、松原、千綿、彼杵、小串郷、南風崎、大塔、日宇

（下り）

(九二一列車)	佐世保発	6.43	14.46	(九二三列車)
	早岐〃	7.04	15.20	
	大村〃	8.06	16.15	
	諫早〃	8.49	16.43	
	長崎着	9.33	17.54	

停車しない駅
千綿、岩松、喜々津、大草、本川内、道ノ尾
長与、本川内、岩松

秋は百日咳の流行期
10月7日から予防接種

秋の百日咳予防接種を次のとおり実施します。

百日咳はこれから流行期になりますので、該当者は洩れなく接種してください。

△該当者

①初回免疫者　生後三カ月から生後二年の者で一回も受けていないもの。（三週間おきに三回接種）

②追加免疫者　初回免疫完了後一年～一年六カ月を経過した者で一回だけ実施する（第一回、第二回、第三回いずれの日でもよい。）

△接種料金　初回、追加とも一回につき三十円。（実施の都度徴収）

△実施時間は毎日午後一時から三時まで。（保険衛生課）

たすけ合い運動に協力しましょう

各地区に農地相談日
週一回農地主事が出張

去る七月十九日をもつて各地区農業委員会は解散し、七月廿日から統合して、大村市農業委員会の名称で事務所を市役所本館元庶務課跡に置いて事務を取扱つています。それで十月一日から当分の間農民各位の便宜を計るため各出張所に次のとおり毎週一回農地相談日を設けますので、ご利用ください。

担当地区	毎週	農地主事
三浦 大村	月曜（月曜以外毎日）	今里 優
竹松 萱瀬	金 水	犬塚一郎
松原 福重	火 木	田崎 昊
鈴田 西大村	金 木	水田富士早

（大村市農業委員会）

畜産共進会は10月10日
第八回大村市畜産共進会を十月十日西大村中学校々庭で実施します。

なお出品規定などは六月一日発行の本紙でお知らせしたとおりであります。（農林課）

池田堤干し
10月13日

七年間堤干しをしてない池田堤には二年前から二万匹以上の鯉を放流養殖しておりますが、今回次のように池田青年団主催で恒例の魚取り大会を開催いたしますので多数ご参加を希望します。

〔日時〕十月十三日午前十時三十分開始（なお今後八十ミリ以上の降雨があつた場合は延期）

〔料金〕
①投網五百円
②打かぶせ、大たぶ（間口三尺以上）二百円
③普通手網百円
④おりかき、その他小物漁具五十円

7日～14日
狂犬病の予防注射
未登録犬の登録も

本年度第二回の狂犬病予防注射を次の日程で実施します。

△実施期日、場所

月日	場所	実施時間
10月7日	三浦出張所	午前九時から
〃8日	鈴田〃	
〃9日	大村保健所	午後三時まで
〃10日	西大村出張所	
〃11日	萱瀬〃	前九時～十三時
〃12日	竹松〃	
〃14日	松原〃	後一時～四時
〃〃	福重〃	

（保険衛生課）

△実施月日、場所　母子手帳を持参してください

実施場所	第一回	第二回	第三回
三浦出張所	10月7日	10月28日	11月18日
鈴田出張所	10月9日	10月30日	11月20日
市役所	10月7日	10月28日	11月18日
中央公民館	10月8日	10月29日	11月19日
池田敬老院	10月8日	10月29日	11月19日
市立病院	10月9日	10月30日	11月20日
竹松出張所	10月9日	10月30日	11月20日
松原出張所	10月8日	10月29日	11月19日
福重出張所	10月8日	10月29日	11月19日
萱瀬出張所	10月8日	10月29日	11月19日

第二回人形教室

△日時　十月十五日～十一月十七日、毎週火、木曜午後六時～八時（八日間）

△場所　市立図書館

△講師　西岡世紀子氏

△申込　十月十四日まで、学級費五十円を添えて中央公民館へ（定員三十名）（中央公民館）

農林漁業金融公庫で
被災者の貸付条件を緩和

農林漁業金融公庫では、本年七月の大水害で被害を受けた農林漁業者で、既に本年元金および利子の支払期に入つている者に対して、個々の債務者の実情により必要に応じて据置期限の延長、あるいは支払期日の延期など貸付条件の緩和措置を講じます。

該当者は、それぞれの受託金融機関（農林中央金庫長崎支所、長崎県信用農業協同組合連合会、十八銀行および親和銀行）に対し、至急所要の手続きをとつてください。（農林課）

直接市金庫、出張所へ
ごみの処理手数料未納分は10日までに

汚物（ごみ）処理手数料の納付については、皆様方のご協力によつて収納成績が非常によくなつております。

七月水害後は泥土、汚物が山積して、この搬出に全力を注いでいますので、徴収員による徴収も中止のやむなきにいたつておりますから、本年度第一期分（四月から六月まで）および第二期分（七月から九月まで）の汚物処理手数料の納付をお忘れになつている方もあると思います。

未納のお方は、ぜひ十月十日までに市金庫または出張所に納入していただくようお願いします。

なお今後、皆様のご協力によつて自納して頂けますと徴収の人員を清掃に専念させることができますから、明るいきれいな町にすることができますので、宜しくお願いします。（保衛課）

初歩の速記
第11回成人學校

△日時　十月十七日～十一月十九日、毎週火、木曜午後六時～八時（十日間）

△講座　速記（初歩）

△講師　真崎梅次氏（市議会事務局）

△申込　十月十六日まで学級費五十円を添えて中央公民館へ（定員五十名）（中央公民館）

動員学徒の犠牲者を調査

旧国家総動員法に基き学校報国隊員として、旧陸海軍の直轄工場または管理工場および指定工場などに出動した学校報国隊員で、総動員業務従事中自からの責任で避けることの出来ない理由により、直接または間接に戦時災害（空襲原爆など）または事故によつて、傷害および病因をこうむつた者、並びにこれによつて死亡した者を調査の上、長崎県世話課に報告をしなければなりませんので、該当のお方（または死亡された方の遺族）は十月十五日まで福祉事務所へ、届出るようお知らせいたします。（福祉事務所）

電話料の納期平常に復す

大村電報電話局では去る七月水害の復旧作業に協力するため、七、八月分の電話料金の収納を同局限りで規定の納期より遅らせ、電話加入者の便宜をはかつていましたが、九月分から本営どおりの納期に復しましたので、納付について協力ください。

なお、七、八月分の料金は加入者のご協力で順調に納入していただきましたが、九月分の納期は九月三十日までとなつていましたので何かの都合で未納の向は早めに納入してください。（大村電報電話局）

防大生を募集
10月5日から受付

防衛庁では昭和三十三年度防衛大学生をひのとおり募集します。

△応募資格　昭和三十三年四月一日現在満二十一才未満（昭和十二年四月二日以降出生）で、昭和三十三年三月高等学校卒業見込みの者およびそれ以前の卒業者並びにこれらと同等以上の学力があると文部大臣が認めた者。

△受付　十月五日から十一月五日まで自衛隊長崎地方連絡部（長崎市陸上手町四）へ志願票を提出すること。

△志願票は長崎地方連絡部、出身高等学校から受領すること。

△試験　第一次十二月一、二日、第二次三十三年一月十日、十一日

△くわしいことは地方連絡部出身高等学校へ問合せてください。（市民課）

十月分お米配給

内地米九日　準内地米六日　外米十五日　計三十日分

希望配給米五日分

転出入（市内移動も含む）の場合は必ず町務連絡委員（町総代）を経て、市民課（出張所）へ届出てください。

ここをとじて保存してください

有功町総代と優良納税組合に感謝状と表彰

9月18日・全地区町総代会

市内全地区町務連絡委員（町総代）事務連絡協議会は、去る九月十八日午後一時半から中央公民館で開催、市長、議長、助役、関係課長出席の下に、塚頭市長から有功町総代に対する感謝状贈呈並びに優良納税組合代表に対する表彰状の授与式が行われた。

当日は、町務連絡委員百四十三名、優良納税組合代表者二十名が出席、有功町総代々表永石善太郎氏、優良納税組合長代表梶山司治氏から、それぞれ謝辞があり、ついで森市議長から表彰者に対するお祝いと今後なお一層市政にご協力願う旨の祝辞が贈られ、引つづき大村市長から市政協力に対する感謝のあいさつと、特に七月水害に関する対策の概況について説明、今後の復旧に際し一層の協力を要請して議事に入り、末端行政、今次水害に対する市税の減免と納税、国民健康保険並びに衛生について、市民、税務、保衛各担当課長から説明、災害速報報告様式などについて打合せが行われ、市政一般に関する質疑応答、意見要望などがあつて懇談に移り午後五時閉会した。

席上、出張所の機構改革案について活発な意見が出されたが、この問題については森議長から去る五月議会に議案七十三号として提出されたので議会では八名の特別委員を挙げて継続審議中であり、委員会の結論が出るのは恐らく十二月議会と思う旨を開陳、さらに渋江助役から、この問題は出張所を廃止するのではなく各地区には連絡所を設置して、地区住民との関係は大体従来と変りなくやるという趣旨の説明があつた。

感謝状贈呈者並びに表彰を受けた納税組合は次のとおりである。（庶務課）

〔有功町総代〕（敬称略）△諸熊恒豊（大多武）△相田儀作（松山）△富永勝郎（古地）△永石善太郎（本小路）△浦義隆（片町第一）△村上松寿（田の平）△田中清巌（小佐古）△久田松四郎衛（柴田）△富永貞（杭出津住宅）△梅池秀吉（寿賀島）△菊池雄（宮の原）△福重熊四）△開松雄（松並町二）△古）△森又六（宮本）△楠本平作（南野岳）△草野惣次郎（諏訪住宅八）△村木一雄（池田住宅十一）△出口卯三郎（日泊）△

写真（上）は有功町総代、（下）は優良納税組合の表彰

〔優良納税組合〕△赤佐古納税組合△札の町同△新城納税貯蓄組合△池田納税組合△黒丸同△鬼橋同△宮小路同△原同△南川内同△野田同△立福寺同△弥勤寺同△草場同△北野岳同△松原漁業同△東光寺同△陰平下同△祝崎同△国立大村病院職員同△大村市役所職域同

31回 珠算能力検定試験

○期日　十月二十七日午前九時
○場所　向陽高等学校
○種目　一級～八級
○受付　九月十日～十月十日大村商工会議所

南川内に農村公衆電話

市内ではこれで四カ所

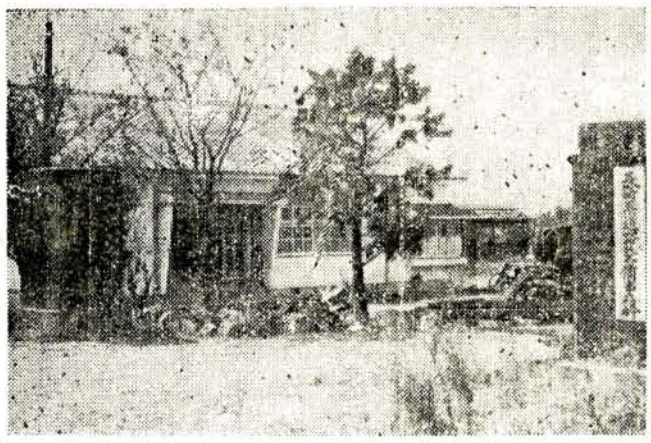
このたび市内萱瀬地区南川内に九月二十一日から農村公衆電話が開通しました。（電話番号は「萱瀬十二番」）

この農村公衆電話とは、電話を設置するもので、南川内の農村公衆電話の設置費は約七十万円を要しています。

この電話の設置により南川内方面の経済発展はもとより、文化の向上、住民の福祉増進に役立つものと考えます。

県下では本年内に四十個所設置される予定です。

なお市内で既に農村公衆電話の設置してあるところは大多武（大村一〇〇六番）三浦地区今村（鈴田二十五番の甲）、溝陸（鈴田二十五番の乙）があります。皆さんのご利用をお願いします。（大村電報電話局）



写真は新装の長崎県道路整備事務所

国、県道の整備に万全

竹松に長崎県道路事務所を新設

長崎県では市内竹松元園芸高校跡に道路整備事務所を新設中であつたが、このほど事務所が完成したので、九月一日付で一部人事を発令した。

同事務所は主要国、県道の舗装、補修、橋梁補修、建設機械、車両の整備を行うもので、コンクリート、水利の科学的試験も行う。

敷地は約五千三百坪、建物は事務所一棟、車庫二棟、機械整備工場二棟、コンクリート試験室、水利試験室、所長公舎など約九百坪で人員は約七十名が配置される。

また土木重機械も備え付けており、今後県内の国県道整備、維持管理に万全が期せられる。

〔関係人事〕

所長村里静男（県道路課長が兼務）、工務課長小笠原茂、庶務主任（主事）梅崎正幸、車両整備主任（技師）吉岡寛（他は未定）（建設課）

自衛隊創立三周年記念に

多彩な催し　大村の陸・海部隊

陸上自衛隊大村部隊では十月一日の自衛隊創立三周年記念祝賀行事を陸海一体で多彩にくりひろげる。

主な行事は次のとおりで、一般市民の参加を歓迎している。

十月一日　記念式（部隊のみ）（竹松部隊、大村航空隊でも行われる）

十月二十六日　（一般公開）

△名種競技会（午後一時～三時、大村部隊）

ソフトボール（職場対抗）

バレーボール（女子高校）

相撲（青年団、一般）

柔剣道（中学、高校、一般地区別）

△前夜祭（午後六時～十時、中央公民館）

音楽隊演奏（海上自衛隊）

映写会、演芸会、展示会（武器、写真など）

十月二十七日（午前九時～五時、大村部隊）

観閲式、展示会、

大運動会（一般市民参加）

なお竹松部隊では九月三十日運動会を実施、海上自衛隊大村航空隊では十月一日記念式後、野岳溜池までの行軍を行い、午前九時から午後四時まで隊内を一般に公開し、また一般市民の艦艇使乗航行などを行う。（庶務課）

市民の声

各方面の協力に感謝

上久原町内から

去る七月の豪雨はわたくしたちの住む上久原町内でも九戸の全壊、十一戸の床上浸水で百五名の被災者を出しました。

しかし私設消防団は即刻被災者の救助に当り、婦人会は炊出しを行なうなど町内あげて応急措置にあたりましたが、その間の市当局の絶大な援助とともに感謝するところであります。

当町内遠岳岩市氏は農地に相当の被害があつたにもかかわらず、自家用飯米一俵を割いて、被災者のために寄贈されまた県立東浦病院では軽患者二十数名がいち早く、バス道路の整備、倒壊家屋の跡片づけなどに連日協力されました。

このように各方面のご協力のお蔭で全町内が復興に立上がることができ、町民一同感謝しており、この美しい行為はわれ得ないところであります。（上久原町総代川添豊）

農家の貯金は農協へ

七月二十五日の豪雨は一夜にして、大村市内の農業林業畜産等を合計した年間総生産額に相当する被害を与えました。この被害のうち復旧を要するものは、農地および農業用施設が九月二十九日農林省（大蔵省立会）の査定を終了し、その額四億円を突破いたしました。この復旧は国、県、市および農業協同組合の力によつて出来るのでありまして、この農協の力とは信用度であり、信用度は組合員各位の組合に対する協力すなわち貯金であります。農協の信用を高め災害復旧事業の進行をはかる為には供米、甘藷その他農産物の販売代金などは是非農協に貯金いたしましょう。

この貯金をもとにして共同で災害復旧を行い一日も早く旧に倍する経営合理化を計りましょう。（農林課）（市民課）

ご協力有難うございました

愛の浄財十七万余円に上る

社協で募集

去る七月の水害に際し、大村市社会福祉協議会では速やかに罹災者に救援の手を延べるため、義援金の募集を行つたが、次のとおり多額の金額が集まつたので市に寄託した。

協力して戴きました市民の方々に、心から厚くお礼を申し上げます。（大村市社会福祉協議会長）

△義援金総額　金十七万三千五百五十七円

△必要経費　金九千二百三円

△純益金　金十六万四千三百五十四円

義援金内訳

大村地区

町内別	金額
東浦	一、八一〇円
前舟津	一、三五〇
外浦小路	一、五九〇
下久原	三、三四五
上久原	五、九一〇
後木場（上）	六、六六〇
後木場（下）	九一〇
向木場	六、六六〇
岩舟	一、〇一〇
小姓小路	七、九〇
日向平	一、四四〇
武部町	六、三〇
田の平	七、三〇
大佐古	九、九三五
柴田	四、九〇
水田一区	五、一〇
荒平	四、四〇
水計	九七、〇
赤佐古	三、三五
徳泉川内	一、一三五
大多武	三、四四
箕島	三四、三六九
小計	

西大村地区

町内別	金額
坂口	一、〇九三円
池田	一、六一〇
上諏訪	九四四
下諏訪	三、一〇六
池田九区	一、〇〇〇
池田十区	一、四四三
諏訪一区	三、八四三
諏訪二区	五、七一〇
諏訪七区	一、五五
諏訪八区	八〇
乾馬場	四、一九三
古町	三、六〇
古町住宅	五六〇
古町五区	三、三五
古町六区	三、七三
松並古町庶民	二、三九〇
水田	一、七四五
水田二区	九八五
（上）杭出津	一、一九三
（下）杭出津	一、一〇
辻田	五、一四〇
新城	五四〇
西小路	一、六一〇
松山	一、〇〇九
昭和通	三、三一二
松並一	六、三二〇
松並二	一、四四五
桜馬場一	三、八二八
桜馬場二	三、九二〇
植松	三、三一〇
古賀島	三、一三一
個人佐藤信雄辻田	一、〇〇〇
小計	六、三六

竹松地区

町内別	金額
堺町	一、三一〇円
原口住宅	一、六五五
原口	三、〇一九
大川田	三、六〇五
竹松本町	五、六三
竹松住宅	一、七六六
小路口住宅	八三〇
（上）小路口	一、六四四
（下）小路口	九六〇
鬼橋	一、三八一
竹松	三、六六〇
宮小路	二、五三八
九電社宅	三、三六〇
黒丸	七五五
富の原	八九〇
今津	一、八〇
大川田青年部一同	二、〇〇〇
竹松神社宮司総代一同	三、〇〇〇
小計	三四、四三六

萱瀬地区

町内別	金額
荒瀬	一、一一〇円
宮原	三五五
田代	一、六六八
中岳	五一五
下久良原	六六六
北川内	五六〇
黒木	一、〇一三
小計	七、〇七〇

三浦地区

町内別	金額
釘ノ頭	一七〇円
日泊	四四〇
山境	四六〇
先網代	三六〇
溝陸西	三五五
溝陸東	七四六
蓮藏寺	四四〇
中郷	三五五
硯出	九五五
石小計	三、三六
松原地区	一八、九四九
福重地区	一三、四五五
鈴田地区小計	三、八六

必要経費内訳

印刷代	六、〇〇〇
封筒代その他	三、〇〇五
計	九、〇〇五

婚礼衣装と喪服を新調

連合婦人会で

大村市連合婦人会ではこのほど婚礼衣装男物一組、女物（中年向）二組と喪服女物一組を新調したので、皆さんのご利用をお願いします。

なお、借入希望の方は古町田中タカ氏宅へ申し込んでください。

料金は近く決定します。（大村市連合婦人会）

拾得物を公売

次の流失物を拾得しましたので公売します。

一、現場案内　昭和三十二年十月七日午前九時物件所在地へ集合のこと。

一、入札　昭和三十二年十月七日自午前十時至十時三十分

一、場所　大村市役所

一、所在地　大村市　内田川川口

一、物件の種類

①丸太二十八石四九　②切込材三十六石三六

一、入札保証金は入札額の一割以上の現金、銀行振出し小切手または銀行支払保証小切手を入札と同時に提出すること。

一、開札　入札締切後直ちに行う。

一、当日は印鑑持参のこと。（消防本部）

感謝致します

水害見舞金

（9月21日～26日・敬称略）

△三千万二千円京都市長△一万四千三百五十四円大村市社会福祉協議会（第二次分）

総計　四百五十六万七百七十五円